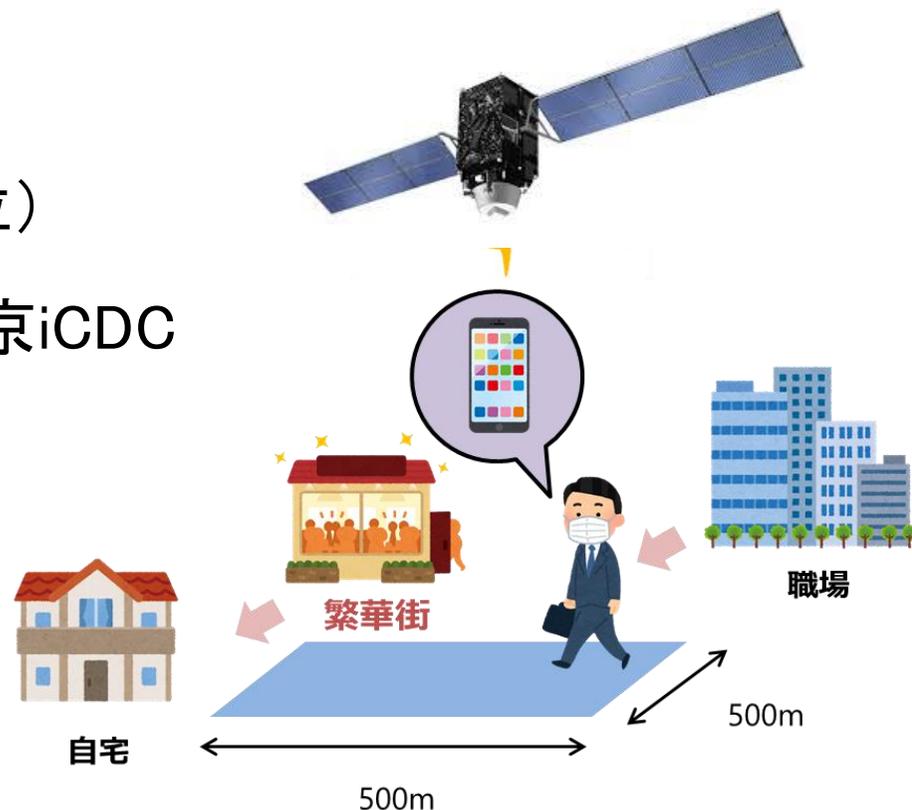


都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定**※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

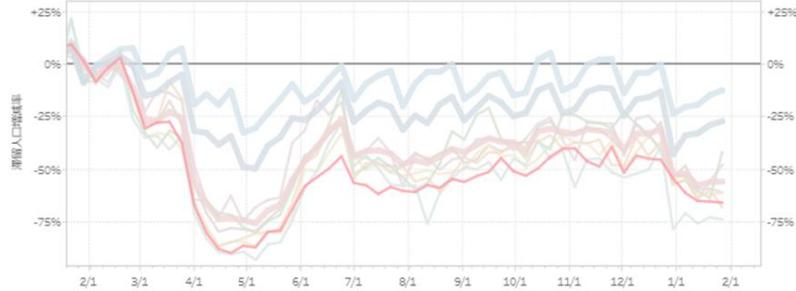
繁華街別 人口滞留ダッシュボード

歌舞伎町

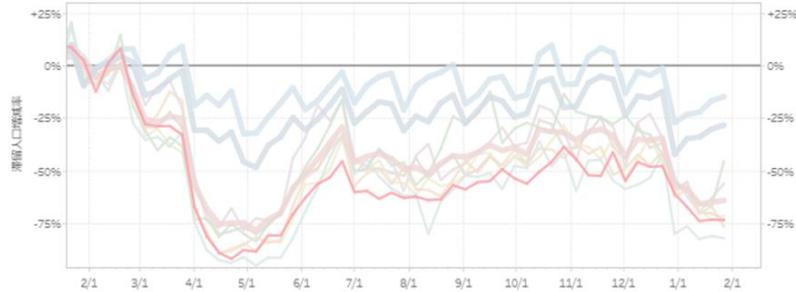
LOCATIONMind xPop

家庭・オフィス以外
滞留人口増減率
感染拡大以前比*

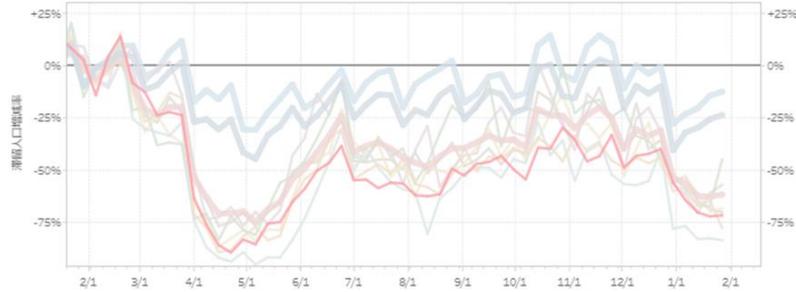
17:00~24:00



20:00~24:00



22:00~24:00

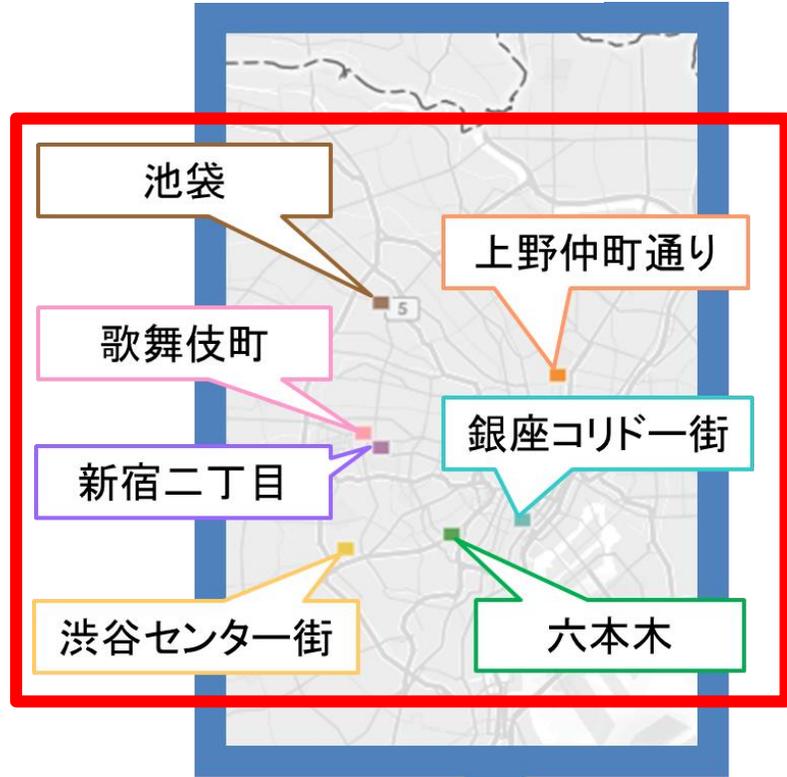


- 対象地域
- 区部
- 市部
- 全対象繁華街
- 上野仲町通り
- 銀座コリドー街
- 六本木
- 渋谷センター街
- 新宿二丁目
- 歌舞伎町
- 池袋



LocationMind xPop © LocationMind Inc.

主要7繁華街合計値を算出



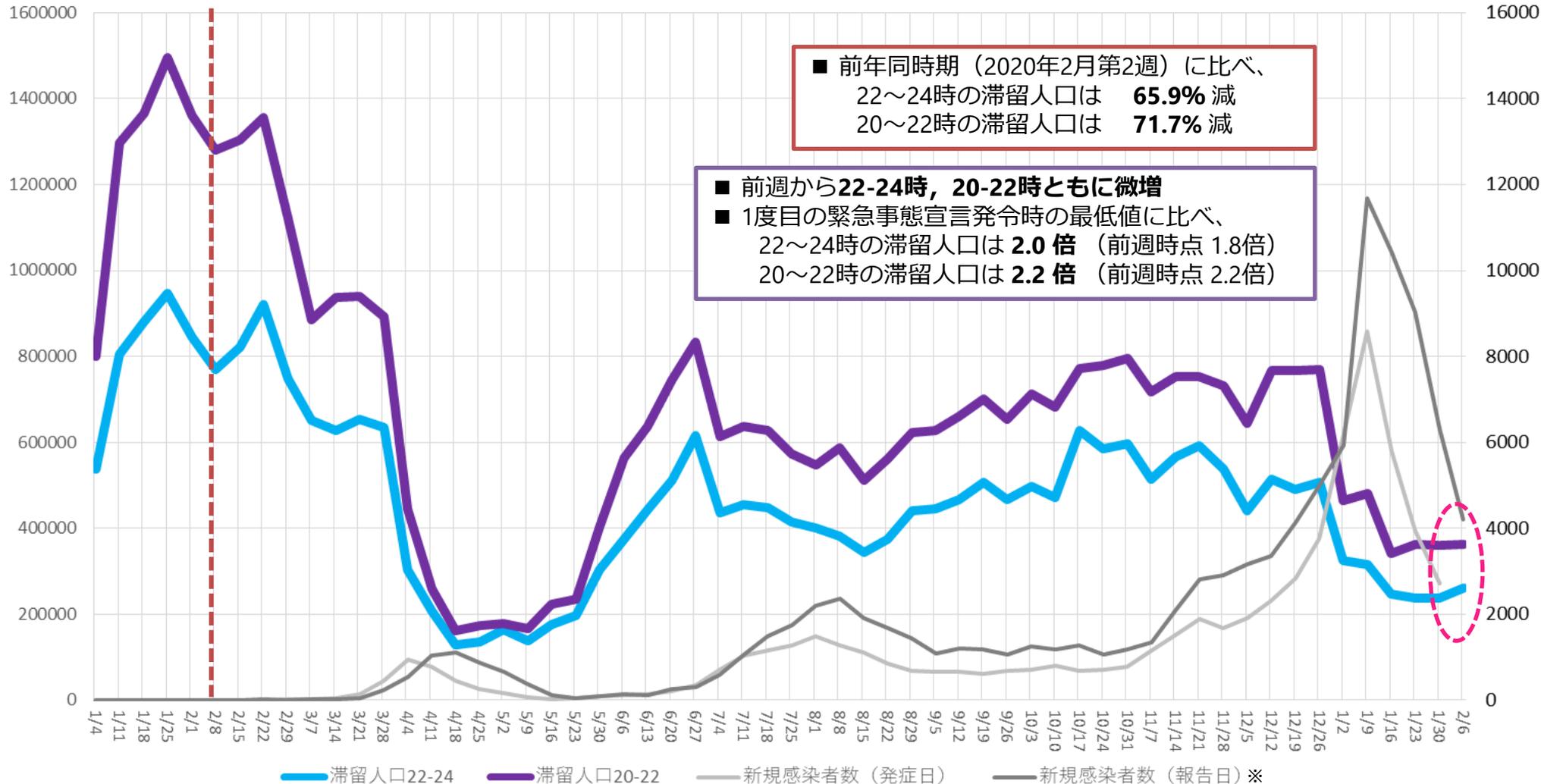
*感染拡大以前 (1/19~2/15) の平日日別平均を基準にした場合の減少率。

LocationMind xPop © LocationMind Inc.

20~22時・22~24時の滞留人口推移（2019年12月29日～2021年2月6日）

繁華街
夜間滞留
人口（人）

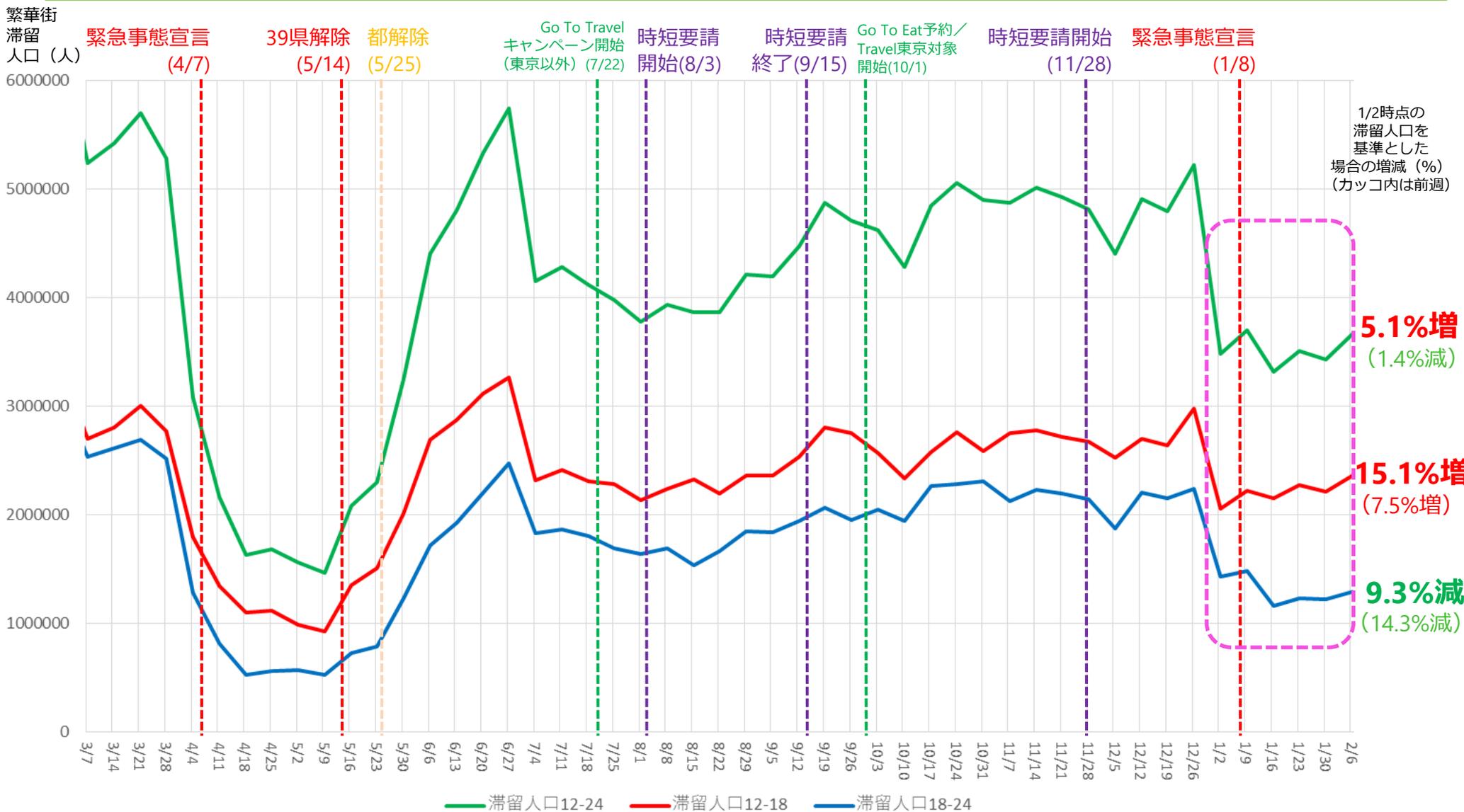
週あたり
感染者数
（人）



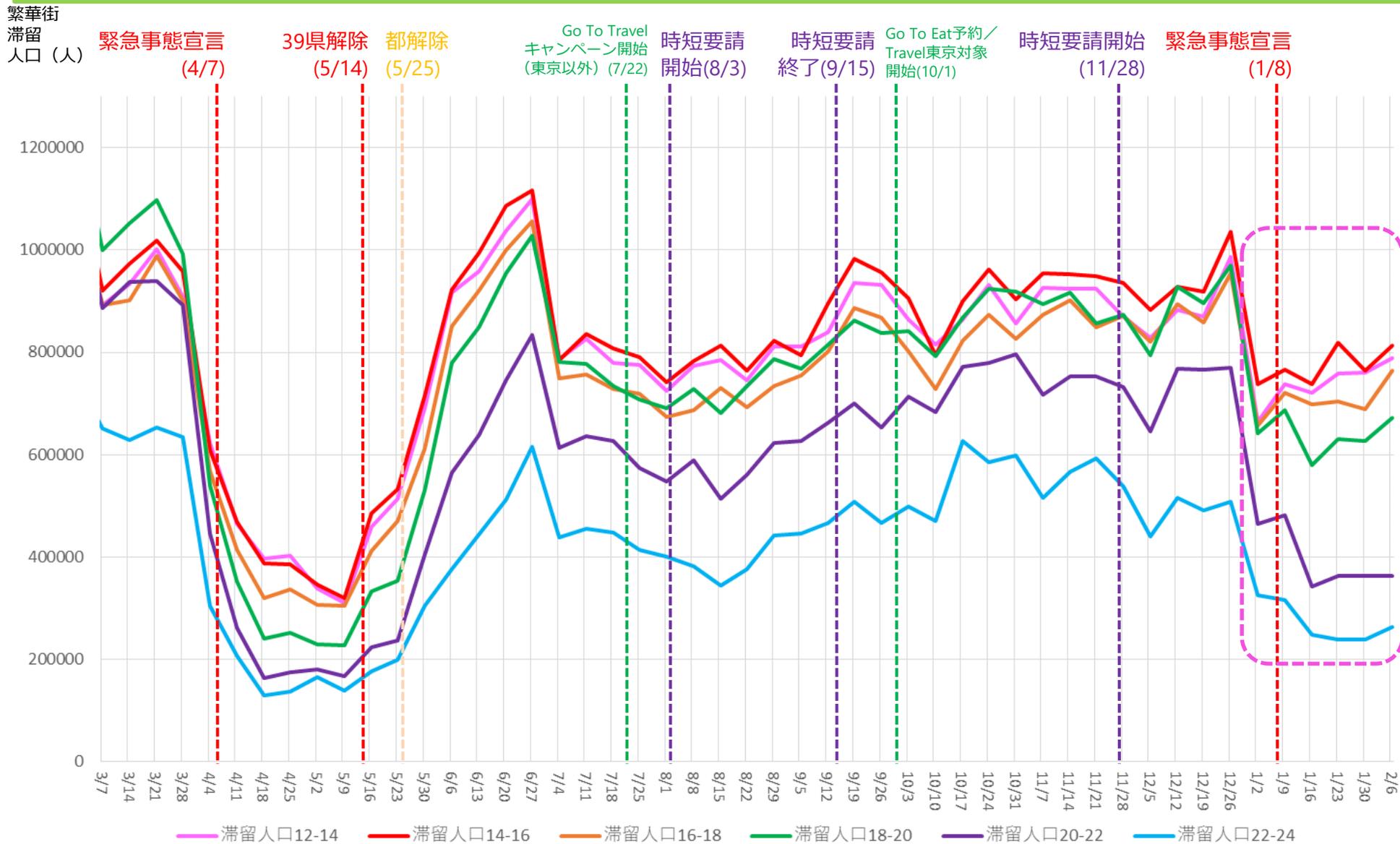
左目盛り：繁華街夜間滞留人口（人） 右目盛り：週あたり感染者数（人）

※新規感染者数（報告日）には
発症日不明及び無症状感染者が含まれる

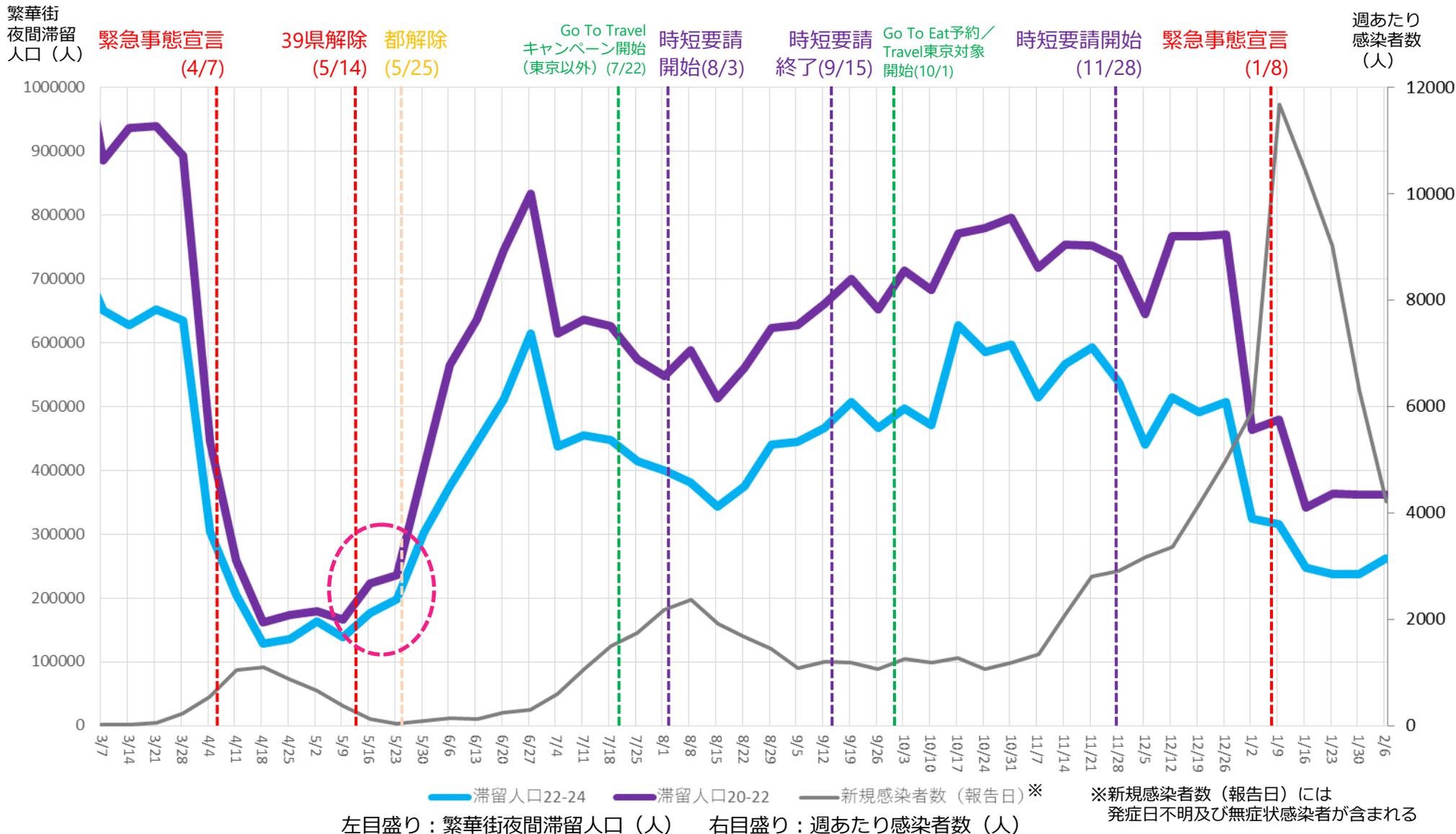
時間帯別主要繁華街滞留人口の推移 (2020年3月1日～2021年2月6日)



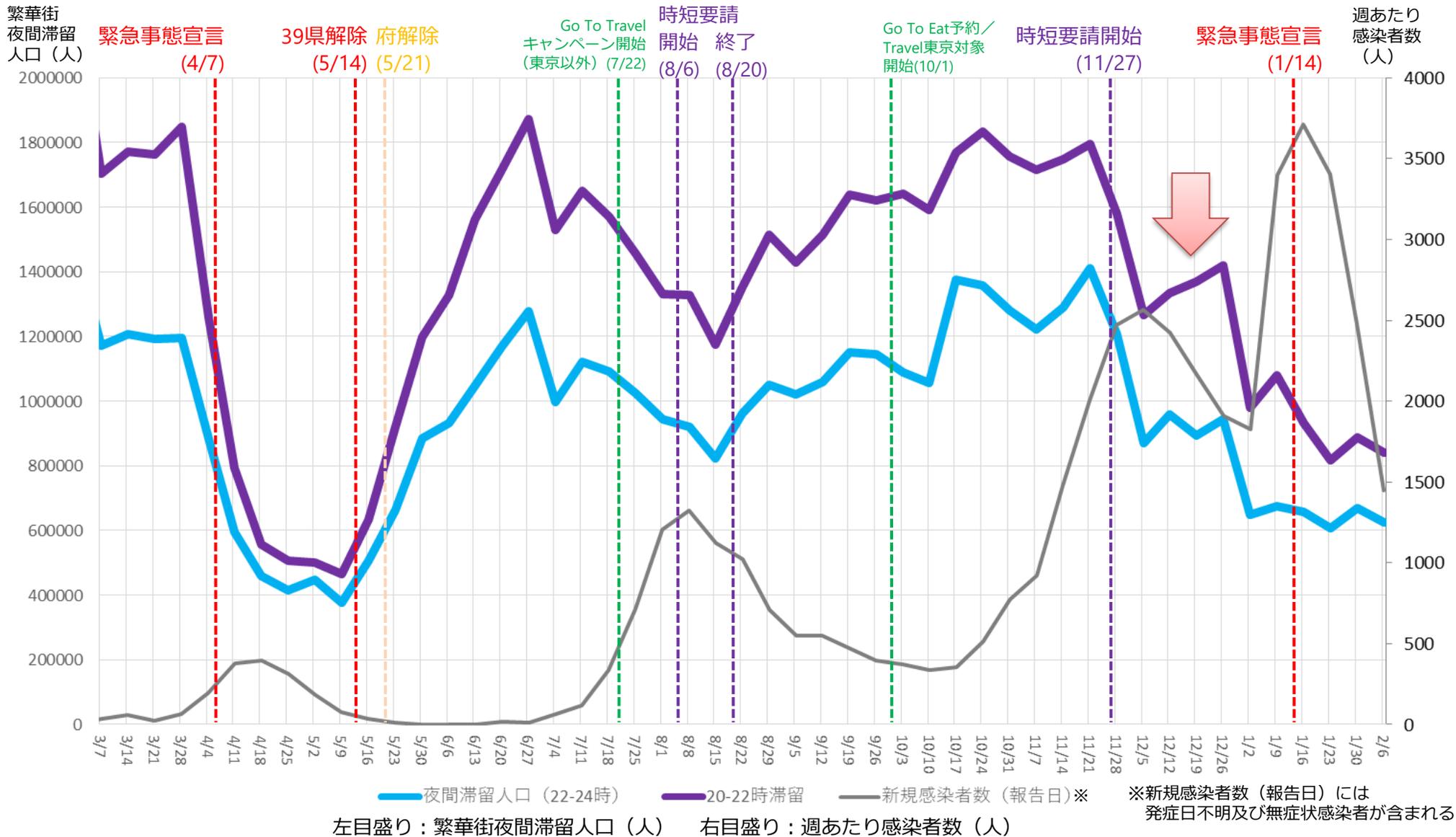
時間帯別主要繁華街滞留人口の推移 (2020年3月1日～2021年2月6日)



主要繁華街夜間滞留人口の推移: 東京 (2020年3月1日~2021年2月6日)



主要繁華街夜間滞留人口の推移: 大阪 (2020年3月1日~2021年2月6日)



対象繁華街: キタ・ミナミ・京橋・新世界・天王寺・阿部野・十三

都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

- 感染者数のピークアウト後、**4週間が経過**。この間、主要繁華街夜間滞留人口は、大きく増加に転じることなく抑えられている。第3波では、第1波、第2波の際と比較し、市中感染の広がりがより深刻であり、感染者数も多いため、当面の間、この状態をさらに維持する必要がある。
- 主要繁華街における昼間滞留人口は緊急事態宣言後、増加を続けており、特にランチ時間帯の増加が顕著。引き続き、昼夜問わず不要不急の外出自粛の呼びかけとランチ時間帯の感染予防策の徹底が必要。
- 前回の緊急事態宣言解除時：東京都に先行して39県の解除が行われたが、その時点から都内主要繁華街の夜間滞留人口も増加に転じてしまった。今後、他の自治体の緊急事態宣言解除にともなって都内の夜間滞留人口が増加に転じることが懸念される。
- 他の自治体の例からも感染状況が十分に収束する前に繁華街夜間滞留人口が増加に転じると再び感染が急拡大する恐れがある。